



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 株式会社中村屋 上場取引所 東
 コード番号 2204 URL <http://www.nakamura.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 染谷 省三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 二本松 壽 (TEL) 03-5454-7125
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	15,487	0.2	△1,615	—	△1,579	—	△1,079	—
25年3月期第2四半期	15,453	△5.4	△1,516	—	△1,472	—	△1,030	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △745百万円(—%) 25年3月期第2四半期 △1,127百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△18.31	—
25年3月期第2四半期	△17.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	36,539	20,681	56.6
25年3月期	35,921	21,983	61.2

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 20,681百万円 25年3月期 21,983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	10.00	10.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,800	1.1	1,050	132.2	1,100	119.9	600	53.8	10.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期2Q	59,762,055株	25年3月期	59,762,055株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	782,536株	25年3月期	859,080株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期2Q	58,940,298株	25年3月期2Q	59,338,545株

(注) 期末自己株式数には、従業員持株会信託口が所有する当社株式数を含めて記載しております。
26年3月期2Q 695,000株 25年3月期 776,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績については、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表等	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第2四半期連結累計期間	
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の菓子・食品業界は、円安や株高の進行を背景に景気回復への期待感が高まったものの、消費税増税や雇用・所得環境への懸念から、節約志向は依然として続き、原材料やエネルギーコストの上昇などの要素も加わり、厳しい状況が続きました。

このような環境の下、当中村屋グループは『中期経営計画 2011～2013』の最終年度を迎え、経営目標である「持続的成長の実現」を達成するため、成長マーケットへの新規参入や新商品開発など、企業基盤の強化となる諸施策を実行することで、企業価値の向上に努めてまいりました。

以上のような経過の中、当第2四半期累計期間の連結売上高は、本店建替え休業の影響を受け15,486,682千円となりましたが、前年同期比では34,164千円、0.2%の増収となりました。

しかしながら、利益面では、原材料費・光熱費の高騰による原価率の上昇もあり、営業損失は1,615,083千円、前年同期比99,538千円、経常損失は1,579,383千円、前年同期比107,634千円、四半期純損失は1,079,475千円、前年同期比49,619千円と、それぞれ減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の減少309,948千円等があったものの、商品及び製品の増加246,679千円や投資有価証券の増加620,320千円等により、前連結会計年度末に比べ617,342千円増加し、36,538,654千円となりました。

負債は、退職給付引当金の減少771,483千円があったものの、短期借入金の増加1,916,296千円や長期借入金の増加353,271千円等により、前連結会計年度末に比べ1,920,083千円増加し、15,857,903千円となりました。

純資産は、配当金の支払等による利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,302,741千円減少し、20,680,752千円となりました。

(キャッシュ・フローについて)

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ309,948千円減少し、1,662,949千円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、971,509千円の支出となりました。これは主に、減価償却費423,753千円や売上債権の回収868,118千円等による収入があったものの、税金等調整前四半期純損失1,685,976千円や退職給付引当金の減少による支出405,074千円、たな卸資産の増加による支出384,236千円等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,021,982千円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,009,580千円等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,683,543千円の収入となりました。これは主に、配当金の支払額588,669千円等の支出があったものの、短期借入金の純増額による収入1,900,000千円や長期借入れによる収入400,000千円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の連結業績予測につきましては、平成25年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,973,197	1,663,249
受取手形及び売掛金	4,240,352	3,372,233
商品及び製品	1,196,405	1,443,084
仕掛品	42,130	64,496
原材料及び貯蔵品	697,950	813,141
その他	811,600	1,589,807
貸倒引当金	△13,588	△13,759
流動資産合計	8,948,046	8,932,251
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,023,339	5,961,308
土地	13,748,156	13,748,156
その他(純額)	2,281,295	2,487,199
有形固定資産合計	22,052,789	22,196,663
無形固定資産		
投資その他の資産	118,083	132,742
投資有価証券	3,743,651	4,363,971
その他	1,061,714	916,239
貸倒引当金	△2,970	△3,212
投資その他の資産合計	4,802,395	5,276,998
固定資産合計	26,973,267	27,606,403
資産合計	35,921,312	36,538,654
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,374,594	1,544,997
短期借入金	628,288	2,544,584
未払法人税等	119,455	67,212
賞与引当金	609,851	596,602
固定資産解体費用引当金	188,000	149,000
資産除去債務	8,850	9,426
その他	2,283,520	2,041,143
流動負債合計	5,212,557	6,952,964
固定負債		
長期借入金	361,712	714,983
退職給付引当金	7,163,578	6,392,095
資産除去債務	82,779	81,927
その他	1,117,194	1,715,933
固定負債合計	8,725,262	8,904,938
負債合計	13,937,819	15,857,903

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,469,402	7,469,402
資本剰余金	7,841,581	7,841,141
利益剰余金	6,654,824	4,986,320
自己株式	△351,607	△320,300
株主資本合計	21,614,200	19,976,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	369,293	704,190
その他の包括利益累計額合計	369,293	704,190
純資産合計	21,983,493	20,680,752
負債純資産合計	35,921,312	36,538,654

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	15,452,518	15,486,682
売上原価	9,649,038	9,858,989
売上総利益	5,803,479	5,627,693
販売費及び一般管理費	7,319,024	7,242,776
営業損失(△)	△1,515,545	△1,615,083
営業外収益		
受取利息	4,466	319
受取配当金	40,701	34,194
その他	18,646	20,704
営業外収益合計	63,813	55,217
営業外費用		
支払利息	16,584	6,225
その他	3,433	13,292
営業外費用合計	20,017	19,517
経常損失(△)	△1,471,749	△1,579,383
特別利益		
資産除去債務履行差額	—	5,183
退職給付制度終了益	—	53,437
特別利益合計	—	58,620
特別損失		
固定資産除却損	6,925	8,120
投資有価証券評価損	1,140	—
減損損失	7,162	8,094
本店建替関連損	20,362	149,000
特別損失合計	35,589	165,214
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,507,338	△1,685,976
法人税、住民税及び事業税	75,022	29,331
法人税等調整額	△552,503	△635,832
法人税等合計	△477,481	△606,501
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,029,856	△1,079,475
四半期純損失(△)	△1,029,856	△1,079,475
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,029,856	△1,079,475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△97,281	334,896
その他の包括利益合計	△97,281	334,896
四半期包括利益	△1,127,137	△744,579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,127,137	△744,579
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,507,338	△1,685,976
減価償却費	412,171	423,753
固定資産除却損	6,925	8,120
減損損失	7,162	8,094
投資有価証券評価損益(△は益)	1,140	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△27,618	414
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,068	△13,248
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△63,992	△405,074
固定資産解体費用引当金の増減額(△は減少)	8,400	△39,000
受取利息及び受取配当金	△45,167	△34,513
支払利息	16,584	6,225
売上債権の増減額(△は増加)	1,006,476	868,118
たな卸資産の増減額(△は増加)	△955,108	△384,236
仕入債務の増減額(△は減少)	139,377	170,403
未払消費税等の増減額(△は減少)	△79,433	△1,179
役員退職慰労未払金の増減額(△は減少)	—	△4,413
その他	235,363	147,272
小計	△861,127	△935,241
利息及び配当金の受取額	52,951	40,261
利息の支払額	△15,998	△5,305
法人税等の支払額	△567,866	△71,225
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,392,040	△971,509
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△4,968	△99,590
有価証券の売却による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△764,312	△1,009,580
有形固定資産の売却による収入	529	163
無形固定資産の取得による支出	△4,093	△35,873
投融資による支出	△14,652	△93,084
投融資の回収による収入	16,255	215,983
投資活動によるキャッシュ・フロー	△671,241	△1,021,982
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	1,900,000
長期借入れによる収入	—	400,000
長期借入金の返済による支出	△14,000	△30,434
リース債務の返済による支出	△22,424	△28,221
自己株式の純増減額(△は増加)	△22,472	30,867
配当金の支払額	△592,853	△588,669
財務活動によるキャッシュ・フロー	△651,749	1,683,543
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,715,030	△309,948
現金及び現金同等物の期首残高	5,178,916	1,972,897
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,463,886	1,662,949

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計
	菓子事業	食品事業	飲食事業	不動産 賃貸事業	その他の 事業(注)	計	
売上高							
外部顧客への売上高	9,544,585	3,601,341	1,602,658	307,568	396,366	15,452,518	15,452,518
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	90,310	—	90,001	—	180,311	180,311
計	9,544,585	3,691,651	1,602,658	397,569	396,366	15,632,829	15,632,829
セグメント利益 又は損失(△)	△796,705	118,327	△32,259	225,371	4,258	△481,007	△481,007

(注) 報告セグメントの「その他の事業」は、連結子会社が営むスポーツクラブの営業及び保険代理業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△481,007
全社費用(注)	△1,034,538
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失(△)	△1,515,545

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」セグメントにおいて、当初想定していた収益が見込めない一部の店舗及び「菓子事業」セグメントにおいて、名古屋営業所の移転確定に伴う一部設備撤去による減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、7,162千円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計
	菓子事業	食品事業	飲食事業	不動産 賃貸事業	その他の 事業(注)	計	
売上高							
外部顧客への売上高	9,455,622	3,612,903	1,599,076	411,882	407,200	15,486,682	15,486,682
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	115,799	—	104,563	—	220,362	220,362
計	9,455,622	3,728,702	1,599,076	516,445	407,200	15,707,044	15,707,044
セグメント利益 又は損失(△)	△925,422	144,918	△30,696	179,274	6,782	△625,144	△625,144

(注) 報告セグメントの「その他の事業」は、連結子会社が営むスポーツクラブの営業及び保険代理業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△625,144
全社費用(注)	△989,939
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失(△)	△1,615,083

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」セグメントにおいて、当初想定していた収益が見込めないため、一部の店舗において減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、8,094千円であります。